

「手話」と「読話」を覚えてみませんか？

難聴者、中途失聴者のための 会話補助手段を学ぶ 『難聴教室』

参加
無料



＜手話＞

手話を初めて学ぶ、難聴者・中途失聴者も、内容についていけるよう手話の説明に併せて要約筆記（文字通訳）等でスクリーンに投影します。

＜読話（どくわ）＞

口の形や表情、話のキーワード（ヒント）から会話内容を読みとっていくコミュニケーション補助手段です。補聴器などでの聞き取り補助や相手が「聞き取りやすい話し方」の工夫に活用できます。

（※スライドを併用して進めていきます）

【対象】 難聴者、中途失聴者（聞こえにくい、聞こえない方）

【日程】 手話：11月5日(土)、11月12日(土)、11月19日(土)
12月3日(土) 全4回開催
読話：11月26日(土) 全1回開催
※各13時30分～15時30分

【場所】 函館市総合福祉センター（若松町33番6号）

☆講師 手話：笹谷 光一さん（函館聴覚障がい者協会）
読話：飯出 広行 先生（函館聾学校）

【問い合わせ先】 函館中途失聴者・難聴者協会 事務局

FAX：050-3737-4593（FAX専用） メール：ak-miyos@sea.ncv.ne.jp

※開催期間中、いつでもご参加いただけます。